

子育て支援と

柏女霊峰 著

(淑徳大学社会学部教授)

保育者の役割



子育て支援に対する保育所・保育者の役割がこれまでになく強調されるなかで、保育所・保育者はどのような子育て支援ができるのか、あるいはすべきなのか。この本では、子育ての現状を踏まえ、保育所・保育者が取り組む子育て支援の意義と具体的活動のあり方について、さらに保育士資格の法定化を踏まえた「保育指導」のあり方や課題について考えます。

●保育士資格の法定化による子育て支援のあり方を学ぶことが努力義務となります。また現場での手引書として、また保育士を目指す学生に必須となった「家族援助論」の教科書としても活用ください。

目次

- 第1章 子育ての現状と子育て支援の必要性
- 第2章 子育てニーズと支援の方法
- 第3章 保育所の課題と子育て支援
- 第4章 保育所における子育て支援
- 第5章 保育士資格の法定化と子育て支援
- 第6章 保育所における子育て支援の役割と機能

A5判 176頁 定価：本体1,400円+税

キンダーブックの
フレール館